

# 令和4年度予算重点施策

令和4年2月2日

荒川区

## 令和4年度予算重点施策

| 事                      | 項   | 予 算 額      |
|------------------------|---|------------|
| <b>区民の命と安全・安心を守る取組</b> |   |            |
| 1                      | 新型コロナウイルス感染症対策  | 30億9,399万円 |
|                        | 新型コロナウイルス感染症から区民の生命と健康を守るため、関係機関と連携し、いち早く医療を提供するとともに、きめ細やかな接種方法で万全なワクチン接種体制を整備する。 |            |
| 2                      | 東京女子医科大学東医療センター移転に伴う新病院開設   | 12億1,725万円 |
|                        | 東京女子医科大学東医療センター移転後に、地域医療を支え、災害時の医療活動の拠点となる新病院「令和あらかわ病院・令和あらかわクリニック」を開設する。         |            |
| 3                      | 災害時の被害軽減に向けた施設整備  | 2億3,560万円  |
|                        | 災害時における区民の安全・安心を確保するため、防災スポットの整備など、災害対策の充実・強化を図る。                                 |            |
| 4                      | 自転車の交通安全対策のさらなる推進   | 186万円      |
|                        | 子育て世代や高齢者世代を対象とした電動アシスト自転車の安全利用講習会を新たに行うなど、区内の自転車販売店等と連携した交通安全対策のさらなる推進を図る。       |            |
| <b>子育て家庭への支援</b>       |   |            |
| 5                      | 医療的ケア児等への支援   | 2,351万円    |
|                        | 医療的ケア児等の地域生活の向上を図るため、医療的ケア児等とその家族に対して総合的な支援を実施する。                                 |            |
| 6                      | 多胎児世帯支援補助の充実  | 983万円      |
|                        | 多胎児世帯の保護者の育児・家事による心身の負担を軽減するため、新たな補助を実施するなど、支援の充実を図る。                             |            |
| 7                      | 子どもの居場所づくり事業の拡充及び子ども食堂の推進   | 1,881万円    |
|                        | 不登校・ひきこもりの子どもが社会活動に参加できるように、アウトリーチ型支援活動を実施する運営団体に対し、その実費経費の一部を補助する。               |            |
| <b>地域産業の振興</b>         |   |            |
| 8                      | 時流の変化に挑戦する中小企業の持続的成長をサポート   | 3,256万円    |
|                        | 新型コロナウイルス感染症による社会構造等の変容を背景とした事業・業態転換、SDGsの拡がりに伴う新製品開発の取組み等、時流の変化に挑戦する企業を支援する。     |            |
| 9                      | 商店街及び商業事業者のデジタル化(DX)の推進   | 6,005万円    |
|                        | 商店街や商業事業者のデジタル化を推進するため、専門家によるプッシュ型の支援、デジタルツールの導入に対する補助等を実施する。                     |            |

## 令和4年度予算重点施策

| 事 項              |  | 予 算 額     |
|------------------|--|-----------|
| 10               | ふらっとにっぽりを活用した地域産業の活性化  | 1,976万円   |
|                  | 大階段を活用したイベントで日暮里繊維街への誘客を促進するとともに、創業支援施設を卒業した事業者に賃料補助を行い、地域産業の活性化を図る。               |           |
| 持続可能な社会の実現に向けた取組 |  |           |
| 11               | 脱炭素に係る取組の推進  | 4,800万円   |
|                  | 「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて区の温暖化対策実行計画を前倒しして改定し、エコ助成制度を充実するほか、吸収対策として交流自治体と連携した森林整備事業を実施する。 |           |
| 12               | 資源循環型社会の形成に向けた取組の推進  | 1,837万円   |
|                  | 廃プラスチックの資源化に向けたモデル回収の実施をはじめ、ワンウェイプラスチックの使用削減に向けた啓発や食品ロス削減施策の充実等を図る。                |           |
| にぎわいあふれるまちづくり    |  |           |
| 13               | みんながお待ちかね！ 荒川遊園リニューアルオープン  | 6億2,452万円 |
|                  | 子どもから大人まで、すべての来園者にとってより魅力的な施設へとリニューアルし、令和4年4月にオープンする。                              |           |
| 14               | 宮前公園で楽しもう！   | 2億7,316万円 |
|                  | 新尾久図書館を中心とする4つのガーデンエリアとテニスコートがオープンするとともに、新病院を中心としたエリアの整備を促進する。                     |           |

【PRポイント】

- 新型コロナウイルス感染症から区民の生命と健康を守るため、関係機関と連携して様々な取組を強化し、いち早く医療を提供するとともに、きめ細やかな接種方法で万全なワクチン接種体制を整備します。
- 陽性患者が必要な入院治療を受けられるよう、引き続き関係医療機関と連携して区民のために病床を確保します。また、発熱患者等の診療検査に対応する医療機関への補助を継続します。
- 発熱等の症状がみられる方が適切に診療検査を受けられるとともに、濃厚接触者など行政検査が必要な方がPCR検査を確実に受けられるよう、民間検査機関の活用や医療機関との連携のもと、迅速かつ十分な検査体制を引き続き確保します。
- 区内医療機関と協力して中和抗体薬療法をさらに推進するとともに、自宅療養者の異変を素早く察知するため、専門の看護師チームが健康観察を行い、医師の往診や看護師の自宅訪問につなげる体制に加え、解熱剤などの薬を迅速に自宅へ配達する体制、夜間・休日に往診が受けられる体制など、関係機関と連携して自宅療養をサポートします。
- 区内医療施設を活用して、中和抗体薬療法を中心とした医療提供ステーションを設置します。第5波の際に大きな問題となった病床のひっ迫を再度引き起こすことがないように、新型コロナウイルス感染症の軽症・中等症の患者を「重症化させない」体制を整備します。
- 希望する区民が適切にワクチンを接種できるよう、集団接種及び医療機関での個別接種に加え、高齢者施設・障がい者施設等への巡回接種や在宅要介護者等への訪問接種、保育士・教育関係者をはじめとするエッセンシャルワーカーへの優先接種等、きめ細やかな接種を実施します。

## 東京女子医科大学東医療センター移転に伴う新病院開設

予算額 12億1,725万円

### 【PRポイント】

- 東京女子医科大学東医療センター移転後の跡地に、地域医療を支え、災害時の医療活動の拠点となる新病院「令和あらかわ病院・令和あらかわクリニック」を開設します。
- 240床の病床を備え、総合的な診療科目に対応するほか、災害医療や救急医療、感染症医療などを重点医療と位置付け、日本医科大学付属病院と連携して質の高い医療を提供します。

○東京女子医科大学東医療センター移転後も地域医療を維持し、さらなる向上を図るため、東医療センター移転後の跡地に新病院を開設します。

○東医療センターの一部建物を改修して活用することで、地域医療の空白期間を最小限に抑えます。

- ・ 令和4年3月以降、現在の外来棟を活用して、準備のできた診療科目から順次、外来診療を開始します。
- ・ 入院病棟については、現在の東病棟を改修して整備し、令和4年度中に入院診療を開始する予定です。

○東京都から災害拠点病院の指定を受け、区や荒川区医師会と連携し、災害発生時の地域医療の中核を担うことを目指します。また、日本医科大学付属病院と連携し、二次救急以上の救急医療を行うほか、感染症にも対応できる体制を整えます。

○商店街に隣接している現在の外来棟で外来診療を行うほか、各種健診や予防接種、健康教育事業などに取り組むことで、地域医療の維持向上を図るとともに、地域の賑わいの創出にも寄与します。



【問合せ先】 健康部 生活衛生課長 大森 重紀 内線437

## 災害時の被害軽減に向けた施設整備

予算額 2億3,560万円

### 【PRポイント】

- 災害時の地域防災活動を支援するオープンスペースとして防災スポットを整備します。
- 大規模震災時でも枯渇しない消火用水確保のため、永久水利の整備を進めます。

- 密集市街地内の小規模なオープンスペースとして整備を進めている防災スポットは16か所となっています。



令和4年度は新たに4か所を整備し、地域内の初期消火及び救助活動を促進するとともに、日常の憩いの場を提供することで、地域の安全性と住環境向上に取り組みます。

- 震災時にも枯渇しない水源を消火用水として確保し、地域による防災活動で活用するため、平成25年度から永久水利の施設整備を進めています。現在、河川水利用施設が4か所、地下水利用施設が3か所となっています。  
令和4年度は、宮前公園内への整備に向けた検討を開始します。



【問合せ先】 防災都市づくり部 住まい街づくり課長 大木 浩 内線2820

## 自転車の交通安全対策のさらなる推進

予算額

186万円

### 【PRポイント】

- 子育て世代や高齢者世代の安全利用を促進するため、電動アシスト自転車の安全利用講習会を新たに実施します。
- 区内の警察署や自転車販売店、保育園や幼稚園、高齢者の関係団体等と連携を図り、交通ルールや自転車の安全利用についての啓発を強化します。

○区の令和2年交通事故件数は23区最少であり、毎年着実に減少してきています。一方、事故全体に占める自転車に関与する事故の割合は高い傾向にあり、自転車の安全対策の強化が必要です。

○電動アシスト自転車は近年利用が拡大していますが、重量があり衝突すると危険であるうえ、予期せぬ加速をしてしまうなど特有の注意点もあるため、基本的な交通ルールに加えて、安全な乗り方を学ぶことが重要です。

### 新たな講習会の内容・効果

- ・ 講義や実技指導により基本的な交通ルールを習得できます！
- ・ 電動アシスト自転車特有の注意点についてもお伝えし、実技を通じて運転に慣れることができます！



### 自転車販売店等との連携

- ・ 電動アシスト自転車の販売店や、子育て世代と関わりのある保育園や幼稚園等、乳幼児健診を行う保健所、高齢者の関係団体とも連携し、交通ルールの啓発や講習会への参加促進を図ります。



### その他の交通安全対策

- ・ 保育園や幼稚園等の保護者向けに行っている交通安全講話について、区内の地域活動団体等にも実施を拡大し、取組を強化します。
- ・ 区内警察署と連携し、事故が多発している交差点等で街頭啓発活動を行うなど、事故の未然防止を図ります。



【問合せ先】 区民生活部 生活安全課長 茶谷 勇 内線493

## 医療的ケア児等への支援

予算額

2, 351万円

### 【PRポイント】

- 医療的ケア児等とその家族に対して、総合的な支援を行う医療的ケア児等地域コーディネーターを配置します。
- 医療的ケア児等と暮らすきょうだい児がいる家庭に、ホームヘルパーを派遣し、きょうだい児が保護者とふれあう時間等を確保できるよう支援します。

### 医療的ケア児等地域コーディネーター

- 医療的ケア児等とその家族に必要な関係機関やサービス等につなぎ、コーディネートする医療的ケア児等地域コーディネーターを荒川区障害者基幹相談支援センターに配置します。
- 医療的ケア児等地域コーディネーターが医療的ケア児等の相談窓口となり、医療的ケア児等の介護で傍を離れることができない家族からの相談をオンライン（予約制）でも受け付けます。また、医療的ケア児等家族の孤立感や不安感を軽減するため、保護者やきょうだい児同士が交流できる場を設定します。



### 医療的ケア児等のきょうだい児への支援

- 在宅の医療的ケア児等と暮らすきょうだい児を養育する家庭に対してホームヘルパーを派遣し、介護を行う家族等の家事負担軽減を図ることで、当該児童の学習、休養、余暇、保護者とのふれあい等の機会を確保します。



### 医療的ケア児等支援のための協議の場

- 医療的ケア児等の支援に関わる保健、医療、障害、保育、教育等の関係者で構成する医療的ケア児等支援協議会において、支援情報の共有や支援策の検討を行います。



※医療的ケア児等：人工呼吸器を装着している障がい児者、その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある障がい児者、重度の知的障がい及び重度の上肢、下肢又は体幹の機能の障がい者が重複している障がい児者

※きょうだい児：医療を要する状態や重度の障がいのある兄弟姉妹がいる児童

【問合せ先】 福祉部 障害者福祉課長 小泉 孝夫 内線2680

## 多胎児世帯支援補助の充実

予算額

983万円

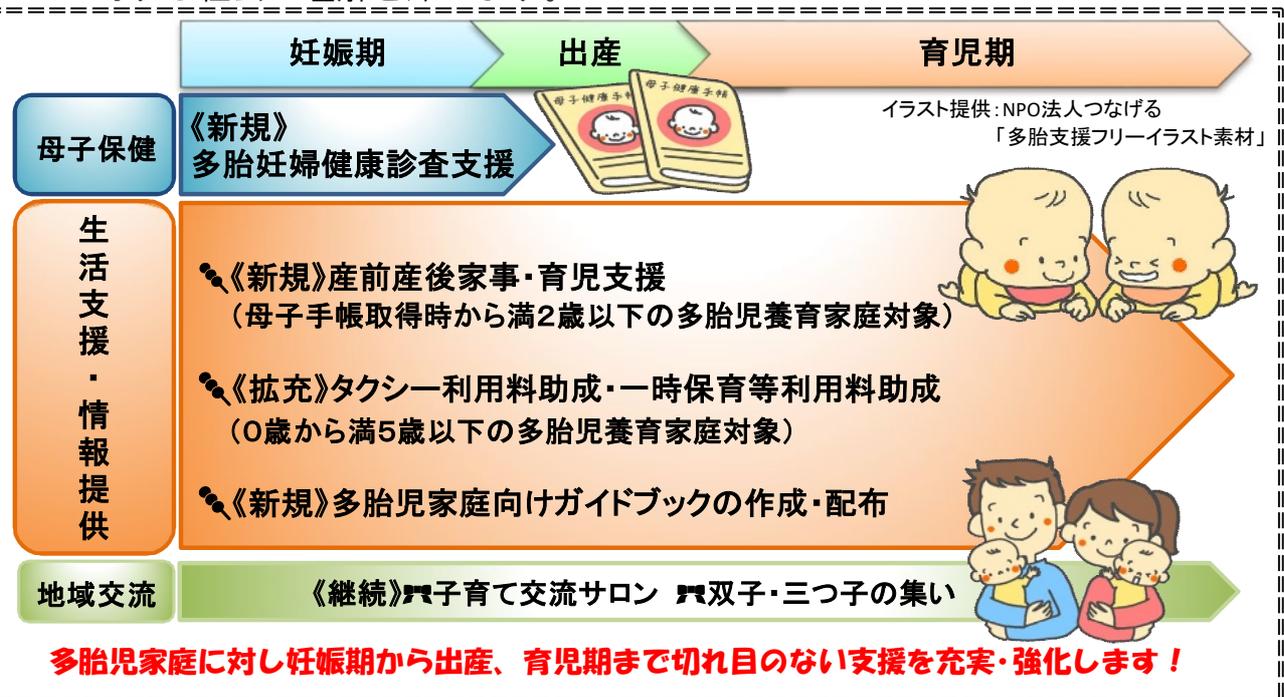
### 【PRポイント】

- 《新規》多胎妊婦へ妊婦健康診査費用助成を実施
- 《新規》多胎児家庭向け産前産後家事・育児支援事業を実施
- 《拡充》満5歳以下の多胎児家庭へタクシー利用料を助成
- 《新規》多胎児家庭向けガイドブックの作成・配布

多胎児を養育する家庭では、多胎児特有の妊娠・出産・育児の困難さに直面しています。しかし、同じ境遇の多胎児家庭が身近におらず、周囲の理解が得られない現状があります。

多胎児家庭は妊娠、出産及び育児による心身の負担が大きいことから、区は妊娠期からその負担を軽減するための支援を実施します。

支援を通じて多胎児の子育てに喜びと自信を持てるようにするとともに、地域とのつながりを持つことにより孤立を防ぎます。また、多胎児家庭に対する社会の理解を深めます。



**多胎児家庭に対し妊娠期から出産、育児期まで切れ目のない支援を充実・強化します！**

【問合せ先】 子ども家庭部 子育て支援課長 谷井 千絵 内線3810

## 子どもの居場所づくり事業の拡充及び子ども食堂の推進

予算額 1, 881万円

### 【PRポイント】

- 地域の力を活かした子どもの居場所づくり事業及び子ども食堂のさらなる充実を図ります。
- 不登校、ひきこもりの状態にある子どもが、社会活動に参加できるように、最初の一歩をつくるためのアウトリーチ型支援活動を実施する子どもの居場所づくり事業の運営団体に対し、その実施経費の一部を補助します。

- ❖ 子どもの居場所や子ども食堂などの実施団体、ボランティアセンター、フードバンク等の関係機関で構成するあらかわ子ども応援ネットワークの連携を強化し、より身近な地域で子どもたちが集うことができるよう、新たな子ども食堂の開設を支援します。
- ❖ 支援が必要な子ども世帯が、子どもの居場所や子ども食堂にスムーズに参加できるよう区の関係機関との連携を強化します。
- ❖ 子どもの居場所づくり事業の運営団体の活動の幅を広げ、地域の力を活かした取組みを積極的に支援していきます。

### 【地域の力を活かした子どもの居場所づくり・子ども食堂の充実】

地域から孤立してしまう家庭がないよう  
身近な地域で参加できる場を充実させます。



【子どもの居場所づくり事業でのアウトリーチ】  
子どもの自宅へ訪問し、遊びや学習支援を通じてサポートします。



【問合せ先】 子ども家庭部 子育て支援課長 谷井 千絵 内線3810

## 時流の変化に挑戦する中小企業の持続的成長をサポート

予算額 3, 256万円

### 【PRポイント】

- ウィズコロナ・アフターコロナでの社会構造等の変容を背景とした、事業転換等への果敢な取組みを支援
- SDGsの拡がりに伴う新たなニーズ等を取り込んだ新製品開発補助や啓発セミナーを通じて企業価値の向上を支援

新型コロナウイルス感染症をきっかけとした社会構造等の変容を受け、区内事業者を取り巻く経営環境も大きく変化する中、持続可能なビジネスモデルへの転換や新ビジネス創出を図る取組みに対する支援が求められています。

SDGsに対する意識が高まる中、事業活動を通じて社会課題の解決へ取り組むことは、顧客の共感や新たなニーズの獲得につながると考えられ、業種・業態を問わずSDGsへの取組みに対する支援が求められています。



- 事業転換や業態転換等に要する設備投資やPR等に要する経費の一部（補助率1/2 上限100万円）を補助します。
- 社会課題解決につながる新製品等の開発経費の一部（補助率2/3 上限250万円）を補助します。また、SDGsへの取組みを経営活動に活用するための意識改革を図るセミナーを開催します。
- 実務に精通した様々な分野の専門家を派遣することで、経営課題の解決や経営基盤の強化に向け支援します。

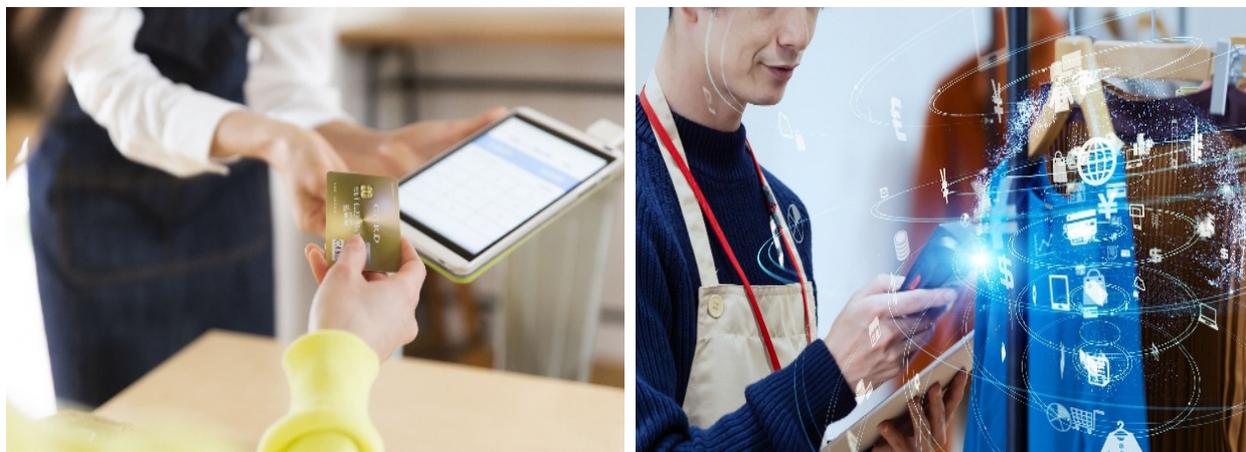
【問合せ先】 産業経済部 経営支援課長 石崎 正剛 内線455

## 商店街及び商業事業者のデジタル化（DX）の推進

予算額 6,005万円

### 【PRポイント】

- 商業事業者のデジタル化（DX）を調査し、デジタルの専門家がプッシュ型で支援します。
  - 商店街及び商業事業者におけるデジタル環境の整備に対する補助を行い、活力創出を支援します。
  - 商店街のデジタルを活用した情報配信を支援します。
- 中小企業の経営診断や助言を専門とする中小企業診断士が区内の商業事業者を個別に訪問し、デジタル化に関する調査を行います。併せて、デジタルの導入・活用に関する助言を行い、商業事業者のデジタル化をプッシュ型で支援します。
- 商業事業者のECサイト構築、キャッシュレス決済の導入、デジタルツールの導入等に対する補助（補助率1/4 上限100万円）を行い、商業事業者の活力創出を支援します。
- デジタルツールを活用した商店街の情報配信や事業者間のコミュニケーションを支援します。



【問合せ先】 産業経済部 産業振興課長 檀上 和寿 内線445

## ふらっとにっぽりを活用した地域産業の活性化

予算額

1, 976万円

### 【PRポイント】

- ふらっとにっぽりの大階段スペースでイベントを開催！  
フォトジェニックスポット&新空間イベントスペース
- 「イデタチ東京」（ふらっとにっぽり内創業支援施設）の卒業生を  
応援、区内事務所等の賃料を最長3年間補助します。

令和3年1月、日暮里繊維街に誕生したふらっとにっぽり（日暮里地域活性化施設）の大階段を利用し、階段アートを制作します。フォトジェニックスポットとして誘客を図るだけでなく、日暮里繊維街をはじめとした地域とのコラボレーション企画により、更なるにぎわいを創出します。

また、1階のおもてなしスペースと大階段を融合させる空間を演出する着脱可能型の附帯設備（座席兼展示台）を新たに製作します。これを活用し、日本有数の応募者数を誇る「日暮里ファッションデザインコンテスト」をはじめ、地域の皆さんや来街者が楽しめるステージ発表や講演会、展示会等のイベントを開催し、地域を盛り上げます。



（フォトジェニックスポットイメージ図）



（新空間イベントスペースイメージ図）

ファッション関連の創業支援施設「イデタチ東京」を卒業後、区内で事務所や店舗等の拠点を構える際に賃料の一部を補助することにより、イデタチ卒業生の区内定着を図るとともに卒業後の事業経営を応援します。

【補助限度額：5万円（月額） 最長3年間】



【問合せ先】 産業経済部 産業振興課長 檀上 和寿 内線445

## 脱炭素に係る取組の推進

予算額

4,800万円

### 【PRポイント】

- 気候変動対策に特化した「地球温暖化対策推進条例」を制定し、地球温暖化対策実行計画の目標値を改定するほか、交流都市と連携した新たな事業等により、脱炭素に向けた取組を加速します。
- 「省エネ家電買い替え助成事業」を新たに実施するほか、「エコ助成事業」の充実等により、家庭部門におけるCO<sub>2</sub>削減を図ります。

○区では令和3年6月にゼロカーボンシティを表明し令和32年までに温室効果ガスの排出量実質ゼロを目標として掲げました。この削減目標を達成するため、新たに気候変動対策に特化した地球温暖化対策推進条例を制定します。また、地球温暖化対策実行計画（令和3年策定）の削減目標の見直しを図るとともに、最新の知見や情勢を反映した具体的なアクションプランを策定します。

○地球温暖化防止に資する森林吸収源の創出として、友好交流都市である福島市と連携した森林整備事業を行います。具体的には、福島市内に「(仮)あらかわの森」を整備し、二酸化炭素を吸収する森づくりを進めるとともに、環境学習や自然体験に活用できる場を創出します。

○荒川区全体の温室効果ガス排出量のうち、約4割を占める家庭部門における省エネ化を促進するため、電力使用量が多いエアコン及び冷蔵庫の「省エネ型」への買い替えに対し助成を行います。「新たな日常」の中、在宅機会が増えたことにより稼働頻度が増しているエアコンの電気料金節減や、食材のまとめ買い等も可能な冷蔵庫の大型化需要にも応えます。

### 【最新省エネ型冷蔵庫へ買い替えると】



○エコ助成事業の対象メニューに、集合住宅向け宅配ボックスや節水型トイレの改修を加えるとともに、太陽光発電システムや燃料電池装置を導入する際の助成限度額を増額し、温室効果ガス排出量の削減を図ります。

【問合せ先】 環境清掃部 環境課長 木下 兼吾 内線481

## 資源循環型社会の形成に向けた取組の推進

予算額

1, 837万円

### 【PRポイント】

- プラスチック焼却による二酸化炭素の発生抑制に向け、廃プラスチックのモデル回収を実施するとともに、ワンウェイプラスチックの使用削減に向けた啓発活動を行います。
- 絵本や行動科学の知見を取り入れ、食品ロス削減施策のさらなる充実を図ります。

○ これまで、廃プラスチックは焼却によるサーマルリサイクルを行ってききましたが、令和3年6月にプラスチック資源循環促進法が成立する等、プラスチックリサイクルの機運が高まってきたことを好機と捉え、プラスチックのモデル回収を実施するとともに、ワンウェイプラスチックの使用削減に向け、区内事業者と連携した啓発を推進します。

○ モデル事業の実施に当たっては、新法の方針に則り、包装 フィルム等の「容器包装プラスチック」と、プラスチック製洗面器等の「製品プラスチック」とを併せて回収することとし、周知方法や収集等における課題の洗い出しや改善を行います。

#### 【モデル回収のフロー図】



- 区内在住の絵本作家と区の保育士等が協力して制作した「食品ロス削減」の絵本を活用した取り組みを行います。



～読書を楽しむまち あらかわ～

- 特別区で共同研究を行った、ナッジ※を用いた食品ロス削減施策の展開を図ります。  
※ナッジ・・・行動科学の知見の活用により、人々がより良い選択を自発的に取れるように手助けする政策手法。

【問合せ先】 環境清掃部 清掃リサイクル推進課長 増田 久恒 内線448

## みんながお待ちかね！ 荒川遊園リニューアルオープン

予算額 6億2,452万円

### 【PRポイント】

- 令和4年4月リニューアルオープン（予定）
- 大型遊具を一新、室内遊び場「わくわくパーク」も新設、かわいい動物たちもお出迎え
- 都電電停から園内まで、ライトアップとイルミネーションで幻想的な光の空間を演出

これまで改修工事を進めてきた荒川遊園が今年春にいよいよリニューアルオープンを迎えます。子どもから大人まで楽しめる荒川遊園の新たな1ページが始まります。

### **新装開店！ 新・荒川遊園を存分に楽しみ尽くそう！**

富士山もキレイに見える40m観覧車をはじめ、室内遊び場「わくわくパーク」やぴよんぴよん楽しいトランポリン状エア遊具もお目見え。どうぶつ広場ではカピバラやフクロウ・ミミズクなど新たなふれあい動物に出会えます。

### **多彩な光のパノラマ ライトアップとイルミネーション！**

園内を多彩なライトアップとイルミネーションで彩り、光あふれる幻想的な空間を演出します。大切な人とステキな思い出を共有してください。

### **リニューアルした荒川遊園の魅力を発信！体験！**

- 見どころや周辺スポットを紹介する冊子を旅行雑誌とのコラボで作成し、新しい魅力を大々的に発信します。
- 大好評を博した謎解きイベントを遊園で行います。夏休みの他、イルミネーションが美しい夜間開園時にも開催し、内容もさらにパワーアップ！



楽しみ方無限大！  
雨でも遊べる室内遊び場



夜間開園時は、幻想的な  
光のパノラマを演出



飲食スペースも3箇所  
設置、内容も充実

【問合せ先】 子ども家庭部 荒川遊園課長 野口 正紀 内線469

## 宮前公園で楽しもう！

予算額 2億7,316万円

### 【PRポイント】

- 隅田川から都電通りまでのエリアがオープン
  - ・ 先行オープンエリアとあわせて広々2.5ha
  - ・ 400種以上の植物が季節を彩る4つのガーデン
  - ・ 3面のテニスコート
  - ・ 尾久図書館（先行して開館中）
- 新たに都電通り南側のエリアの整備に着手
  - ・ 新病院と連携した魅力ある公園に整備

### ☆公園の魅力を高めるために ～隅田川から都電通りまでのエリア～

- 園芸講座や体験学習会など、年間を通して楽しめる様々なイベント等を公園内の図書館と連携して実施します。
- 区民ボランティアを始め地域の方々と協働して、花壇の管理などを行い、公園の魅力を高めていきます。
- 図書館内の飲食スペースを活用して、飲み物などを提供するサービスを始めます。
- 区民の方々から寄付により設置したメッセージ入りの「しあわせベンチ」で、お寛ぎいただけます。

### ☆新しい公園の整備に向けて ～都電通り南側のエリア～

- 新病院と連携した魅力ある公園を目指します。
- 災害時には、新病院と共に災害拠点としての活用を目指します。



※写真はイメージです。

【問合せ先】 防災都市づくり部 土木管理課長 村山 洋典 内線2710